

2005年（2004年4月1日～2005年3月31日）マン・アニュアルレポート抜粋

マングループは、堅実な成果を上げることができました。

順調な販売により、運用資産は1年間で12%増加しました。

	<u>2004年3月</u>	<u>2005年3月</u>
運用資産	\$ 38.5 billion (4兆2千億円)	\$43 billion (4兆7千億円)

ヘッジファンド業界の成績が低迷した年でしたが、ファンド販売額は前年より微増の\$12.1 billion（1兆3千億円）となりました。特に、日本でのジョイントベンチャーによる販売は1.1 billion（1千2百億円）を達成しました。

低迷したヘッジファンド業界と同様に、当社の主要なプログラムも動きの少ない市場により不満足な結果となりました。資産運用の全体としては、\$0.1 billion（100億円）のプラスでした。

	<u>1年間の収益</u>
AHL	-5.4%
RMF	3.0%
Glenwood	0.6%
Man Global Strategies	-2.7%

資産運用部門の税引き前利益は5.5%増加しました。

	<u>2004年3月</u>	<u>2005年3月</u>
税引き前利益	\$695 million (764億円)	\$733 million (806億円)

今年度も、順調な成績を達成できるものと確信しています。4月に募集を締め切った Man AP Enhanced Series 2 Ltd の販売額は\$438 million（480億円）を達成して好調なスタートとなりました。